



## 私を生んでくれて、ありがとう。

私が生まれたのは1961年。50歳を超えたいまも、多くの人から愛されつづけているのには、一人の偉大な存在があります。私を世の中に生みだしてくれた、GKデザイングループの創始者、榮久庵憲司氏です。私が生まれる前の日本といえば、どこの家庭にも2ℓのしょうゆ瓶があり、そこから陶器のしょうゆ差しへ移しかえるというのが主流だったそうです。

お店で買ったままの状態、すぐに食卓に置ける。しょうゆのしずくが垂れない。保存するための容器から使いやすい道具へ、という発想の転換と機能性の追求から、私は生まれました。かつてない、美しいフォルムで。

戦後から高度経済成長期へ突入した1960年代。日本の明るい未来を象徴していた赤いキャップと黄色いロゴマークは、食卓を和ませ華やかなものへと変えていきました。そして、私は、日本人の心にDNAのようにずっと存在しつづけています。生まれた時から変わることはない、完成されたそのデザインは、いまや世界の多くの国で流通するスタンダードなフォルムになっています。榮久庵憲司さま。私を生んでくれて、本当にありがとうございました。

去る2月8日、榮久庵憲司氏は享年85歳にて永眠されました。その偉大な功績に心より感謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

**kikkoman**  
おいしい記憶をつくりたい。